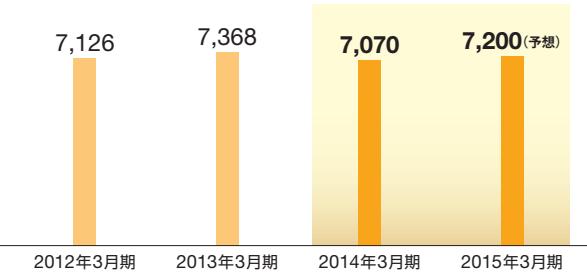


Financial Highlight / Corporate Outlook

連結業績ハイライト／経営概況

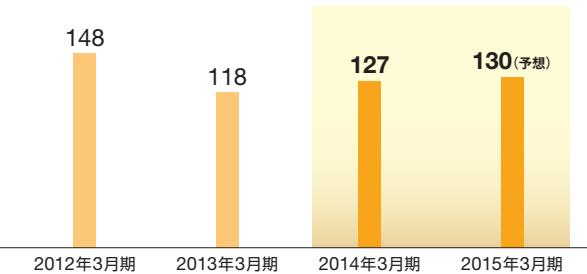
売上高 (億円)



当期純利益 (億円)



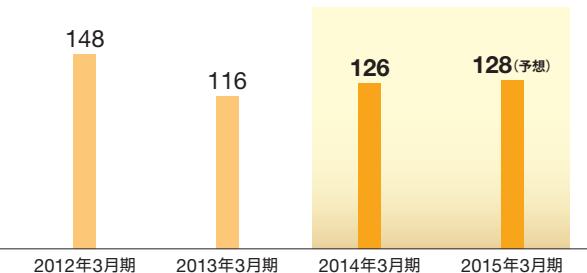
営業利益 (億円)



1株当たり当期純利益 (円)



経常利益 (億円)



総資産 (億円)



※1株当たり当期純利益につきましては、2012年10月1日に効力が発生した普通株式1株を200株とする株式分割を勘案した数値を掲載しております。

2014年3月期の業績

当期におけるわが国経済は、政府の金融政策等による円安・株高を背景に、企業収益や個人消費の持ち直しがみられる等、景気は緩やかな回復基調にありました。しかしながら、消費税率引き上げによる景気への影響や新興国経済の成長鈍化が懸念される等、先行きは依然として不透明な状況が続いております。

当社グループ(当社及び連結子会社)の主な事業分野である携帯電話等販売市場においては、主要通信事業者3社から

iPhoneが発売されたことにより、積極的な顧客獲得競争が展開され、スマートフォンの普及が促進されました。このような事業環境下、当社グループの携帯電話等販売台数は560万台となり、スマートフォンの販売比率は約7割となりました。この結果、当期における業績は、売上高7,070億4千万円(前期比4.1%減)、営業利益127億60百万円(同8.1%増)、経常利益126億65百万円(同8.3%増)、当期純利益68億3百万円(同3.8%増)となりました。

2015年3月期の見通し

当社はタブレットの拡販やスマートデバイスの普及に伴う関連商材・各種ソリューションサービスの販売強化に加え、Web決済金額の増加に伴うギフトカードの需要拡大等を見込んでおります。また、当期に引き続き全社的な業務効率化等の構造

改革を推進し、販売スタッフの正社員化や海外事業への投資等を勘案し、売上高7,200億円(前期比1.8%増)、営業利益130億円(同1.9%増)、経常利益128億円(同1.1%増)、当期純利益72億50百万円(同6.1%増)を予想しております。

配当の推移 (株式分割後)



※2012年3月期以前の数値につきましては、2012年10月1日に効力が発生した普通株式1株を200株とする株式分割を勘案した数値を掲載しております。